

小・中学生対象 新選組のふるさと歴史館 夏の企画展

新選組ってなんだろう2015 ～夏休み！親子で歴史をしらべよう

問 新選組のふるさと歴史館 (☎583-5100)

日野宿の誕生から近代までの歴史をたどりながら、新選組の活躍を分かりやすく紹介します。

夏休みの自由研究に役立つ内容がいっぱいです。ふるさと日野の歴史を調べてみませんか。

日時 7/18(土)～8/30(日) 9:30～17:00 ※入館は16:30まで

休館日 毎週月曜日 ※7/20(祝)開館、21(火)休館

内容 ①江戸時代の社会と日野②開国と攘夷③新選組の誕生と京都での活躍④戊辰戦争⑤新しい時代(明治時代以降の日本と日野)

入館料 一般200円、小・中学生50円

企画展会期中のイベント

①ちょこっと入門・天然理心流
 日時 8/8(土)・29(土)10:00～12:00
 内容 土方歳三や井上源三郎が修めた剣術・天然理心流の体験
 講師 宮川清蔵氏(天然理心流九代目宗家・近藤勇子孫)、井上雅雄氏(井上源三郎子孫)
 対象 小・中学生 ※小学3年生以下は保護者同伴
 定員 各回申込制で先着10人
 申 7/18(土)から電話

②展示解説
 内容 企画展を分かりやすく解説
 日時 7/24(金)、8/1(土)・13(木)・23(日)11:00から40分程度
 ※①②とも新選組のふるさと歴史館入館料が必要です



▲土方歳三肖像写真(吉野家所蔵)



▲日野宿の助郷村(街道の交通を手伝う村)を描いた江戸時代の絵図(個人所蔵)



▲鳥羽伏見の戦いの様子を描いた錦絵(日野市所蔵)

夏休み食育イベント

日野市学校給食調理員、直伝！ ～家庭で作る日野市の学校給食

安全・安心でおいしい日野市の学校給食を家庭でも作ってみませんか？

日時 8/19(水)11:30～15:00

会場 市民の森ふれあいホール

内容 学校栄養士が作った献立で、調理の体験をするイベントです。

献立

- ・ルーから手作りカレーライス
- ・手作りドレッシングのサラダ
- ・ヨーグルトの日野産ブルーベリーソースかけ

- ※食品表示に関するミニ講座あり
- 講師 市給食調理員
- 対象 市内の小学4年生以上 ※子供だけの参加は不可
- 定員 申込制で先着16人
- 費用 1人500円
- 持ち物 エプロン、三角布、マスク、布巾2枚
- その他 アレルギー対応はしていません。
- 申 7/17(金)から電話
- 問 学校課保健給食係 代表☎

小島善太郎百草画荘 (小島善太郎記念館)

初心者向け親子スケッチ会

昭和46(1971)年に日野市百草にアトリエを構え、晩年を過ごした洋画家・小島善太郎のアトリエで、親子でスケッチをしてみませんか。

日時 8/4(火)13:00～16:30

会場 小島善太郎百草画荘 ※駐車場はありません

対象 小・中学生と保護者

定員 申込制で先着5組

持ち物 画用紙、鉛筆、絵の具など

申 7/31(金)までに電話

問 文化スポーツ課 代表☎

まちの話題

地域の方々と一緒に高幡不動駅地下道自転車安全通行啓発活動を実施しました



5月20日に高幡不動駅地下道にて自転車の安全な通行を啓発する活動を行いました。地元自治会、商店会、明星大学防犯ボランティアチーム(写真)、日野警察署の協力のもと、地域一体となり、自転車利用のマナー啓発を呼び掛けました。

米国レッドランズ市の高校生が市内でホームステイ



▲ウエルカムパーティーで市長が来日を歓迎

米国レッドランズ市の高校生9人と引率役の2人が6月18日に来日し、市内でホームステイしました。ホストファミリー宅には13日間滞在し、異文化体験と楽しい思い出を土産に、無事帰国しました。

日野市立図書館開設 50周年記念事業

あなたの“おすすめの本”を紹介してください

思い出に残る本やお気に入りの本などをご紹介ください。11月に開催する図書館まつりで展示します。

応募条件 小学生以上の方。図書館所蔵の本で1人1冊

応募方法 9/1(火)までに応募用紙(市内各図書館にあり。図書館HPからダウンロード可)を市内各図書館へ
問 中央図書館 (☎586-0584)



人工透析室の役割
健康診断で「尿蛋白陽性」と言われると腎臓内科の受診を勧められます。尿蛋白陽性が長期化すると腎機能(老廃物を尿に捨てる力)が徐々に低下します。正常の15%以下になると末期腎不全(尿毒症)となり体に老廃物が蓄積して生命が危険にさらされます。その場合は腎代替療法と呼ばれる、血液透析、腹膜透析、腎移植のいずれかを行えば大丈夫です。糖尿病から腎不全になる方が多いため糖尿病性腎症への早期の介入が重要です。



副院長・人工透析室長 村上 円人

市立病院診療室から 実況中継



当院には腎臓内科医が6人おり、腎臓病の初期の診療を行うとともに、血液透析、腹膜透析を行っています。腎移植は専門病院に紹介されます。運悪く腎不全になると患者さまのショックも大きいため、看護師が腎臓病教室外来で腎代替療法の説明を優しく行い、前向きに自分自身に治療を受けられる心の支援をします。また糖尿病の方には看護師と栄養士が透析予防の生活指導を行います。どんなに医学が進歩しても患者さまが前向きに治療を受け入れる心の準備をすることが、「病気は気から」が大切です。
透析室は医師、看護師の他に機器管理を行う臨床工学士とのチームワークで昼夜を問わず透析診療に対応しています。腎臓病で心配な場合は内科外来にご相談ください。